

## 「特別授業 ～ たくさんの人と関わっていくために ～ 」

「みんなが笑顔の新西小」を目指して、「他者理解」や「多様性理解」を目指した特別授業を展開しています。7月5日（月）6校時に5－1での授業をかわぎりに、4年生・6年生には1学期中での展開を予定しています。

目に見える障がいがある人でも、目に見えない障がいがある人でも、何かをやりたい気持ちは皆同じだと思います。ほんの少しの気遣いや手助けが、みんなが同じようにできるきっかけとなります。

一般社会では、様々な特性に対する理解が少しずつ進んできました。例えばLGBTQについて、様々な場所での配慮が見られるようになってきています。一方で、いろんな特性に対する偏見（差別的なこと）がなくなっているとはいえません。理解があるように見えても、「やってあげている」意識で対応している様子も見られます。

基本的な考え方は、「特性がある人もない人も、障がいがある人もない人も、みんなが笑顔の新西小」です。そのためには、しっかりと理解をしたり、当たり前前に配慮をしたりすることが大切だと考えます。

学校中にこんな考え方が根付くように、これからも様々な手立てを講じていきたいと思っています。

取り組みを進めていく上で、皆様のご意見があればぜひ伺いしたいです。

新松戸西小学校長 新木 準一